



2026年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年10月8日

上場会社名 株式会社IKホールディングス

上場取引所 東 名

コード番号 2722 URL <https://www.ai-kei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長野 庄吾

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統括 (氏名) 高橋 伸宜

TEL 052-380-0260

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績(2025年6月1日～2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	3,676	12.8	68	572.8	63	372.4	35	46.6
2025年5月期第1四半期	3,258	3.3	10	—	13	—	66	—

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 35百万円 (48.1%) 2025年5月期第1四半期 68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	4.74	—
2025年5月期第1四半期	8.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	6,406	2,363	36.7
2025年5月期	6,077	2,388	39.1

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 2,349百万円 2025年5月期 2,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2026年5月期	—				
2026年5月期(予想)		0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日～2026年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,120	11.8	230	123.3	220	122.2	150	15.4	19.90
通期	16,400	7.8	500	17.6	480	15.4	325	1.2	43.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細については、添付資料11ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年5月期1Q	8,308,000 株	2025年5月期	8,308,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2026年5月期1Q	770,486 株	2025年5月期	770,476 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年5月期1Q	7,537,522 株	2025年5月期1Q	7,702,548 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入社可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値又は将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提となる注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いていますが、物価上昇により消費者マインドは下振れ懸念となっています。また、米国の関税政策や地政学的リスクなどにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループはローリング方式による新たな中期経営計画である「IK WAY to 2028」を策定し、①韓国コスメを柱としてK-Beautyのリーディングカンパニーを目指す。②ECでの売上シェアを全売上の30%までシェアを高める。③ODMの取組を本格化し新たな柱に成長させるに取り組んでおります。

主力の戦略商品と位置付けております韓国コスメの拡販を図るためコンビニエンス・ストア販路を開拓し、セブンイレブン・ジャパンさんでの販売が新たに始まりました。また、EC及び海外販路での売上拡大についても営業力を強化しております。

人的資本の強化といたしましては、引続きWWP（ワーキングウーマンプロジェクト）を継続し、多様な働き方の推進を図っております。また、次期ボードメンバー育成のためのジュニアボードメンバーを選出し、対象者に対して研修プログラムを実施しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,676百万円（前年同四半期比12.8%増）、営業利益68百万円（前年同四半期比572.8%増）、経常利益63百万円（前年同四半期比372.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益35百万円（前年同四半期比46.6%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

<ダイレクトマーケティング事業>

売上高は、縮小方針であるTVショッピングルートの売上高は前年同四半期比88.4%減、WEBショッピングの売上高におきましては前年同四半期比49.7%増となりました。化粧品の直営店舗は、不採算店舗の整理が進み前年同四半期末と比較し1店舗減少の3店舗となりましたが、直営店舗以外の売上が増えたこともあり、前年同四半期比5.2%増となりました。当事業全体の売上高は770百万円（前年同四半期比11.3%減）となり、営業利益は34百万円（前年同四半期比130.1%増）となりました。

<セールスマーケティング事業>

売上高は、店舗ルートにおいて韓国コスメの拡販拡大等により同ルートでの売上高が前年同四半期比69.3%増と引き続き好調に維持し、通販ルートにおいても前年同四半期比21.6%増となっております。一方、主力の生協ルートは前年同四半期比3.0%の減収となりましたことから、当事業全体の売上高は2,904百万円（前年同四半期比21.6%増）となり、営業利益は204百万円（前年同四半期比51.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ360百万円増加しました。主な流動資産の変動は、「商品及び製品」が215百万円増加したことと、「受取手形及び売掛金」が61百万円増加したことによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ31百万円減少しました。主な固定資産の変動は、「無形固定資産」が18百万円減少したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は6,406百万円となり、前連結会計年度末に比べ329百万円増加しました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ262百万円増加しました。主な流動負債の変動は、「短期借入金」が300百万円増加したことと、「買掛金」が168百万円増加したこと、また「未払法人税等」が99百万円減少したことと、「未払金」が44百万円、「一年以内返済予定の長期借入金」が44百万円それぞれ減少したことによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ92百万円増加しました。主な固定負債の変動は、「長期借入金」が91百万円増加したことによります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債は4,043百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円増加しました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ24百万円減少しました。主な純資産の変動は、「利益剰余金」が24百万円減少したことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、2025年7月11日に発表した業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 5 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 8 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	474,101	518,471
受取手形及び売掛金	2,534,982	2,596,288
商品及び製品	1,972,792	2,188,101
原材料及び貯蔵品	18,486	15,433
その他	217,502	260,617
貸倒引当金	△839	△894
流動資産合計	5,217,025	5,578,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,822	82,709
土地	80,216	80,216
その他（純額）	35,338	33,477
有形固定資産合計	200,377	196,404
無形固定資産		
のれん	36,332	32,135
その他	255,963	241,388
無形固定資産合計	292,296	273,524
投資その他の資産		
その他	396,673	388,538
貸倒引当金	△29,372	△29,702
投資その他の資産合計	367,301	358,835
固定資産合計	859,974	828,764
資産合計	6,077,000	6,406,784
負債の部		
流動負債		
買掛金	792,707	961,556
短期借入金	100,000	400,000
1 年内返済予定の長期借入金	575,844	531,548
未払金	475,771	431,460
未払法人税等	125,348	25,490
賞与引当金	46,760	34,955
その他	275,652	269,300
流動負債合計	2,392,083	2,654,313
固定負債		
長期借入金	998,326	1,090,087
退職給付に係る負債	135,076	135,475
その他	163,512	163,512
固定負債合計	1,296,914	1,389,074
負債合計	3,688,997	4,043,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	620,949	620,949
資本剰余金	679,593	679,593
利益剰余金	1,354,965	1,330,363
自己株式	△280,951	△280,955
株主資本合計	2,374,556	2,349,950
新株予約権	13,445	13,445
純資産合計	2,388,002	2,363,396
負債純資産合計	6,077,000	6,406,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 6 月 1 日 至 2024年 8 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 6 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)
売上高	3,258,703	3,676,137
売上原価	1,916,572	2,292,336
売上総利益	1,342,131	1,383,800
販売費及び一般管理費	1,331,948	1,315,295
営業利益	10,182	68,504
営業外収益		
受取利息	182	681
為替差益	866	—
未払配当金除斥益	203	309
その他	5,119	207
営業外収益合計	6,371	1,198
営業外費用		
支払利息	2,921	4,792
為替差損	—	997
その他	172	335
営業外費用合計	3,094	6,125
経常利益	13,459	63,578
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	14,734	—
関係会社株式売却益	93,358	—
特別利益合計	108,093	—
税金等調整前四半期純利益	121,552	63,578
法人税等	54,645	27,879
四半期純利益	66,906	35,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,906	35,698

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 6 月 1 日 至 2024年 8 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 6 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)
四半期純利益	66,906	35,698
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,826	—
その他の包括利益合計	1,826	—
四半期包括利益	68,733	35,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,733	35,698

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	28,280千円	26,179千円
のれんの償却額	7,045	4,196

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年6月1日 至2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結財務諸表計上額(注)2
	ダイレクトマーケティング事業	セールスマーケティング事業	計		
売上高					
TV	285,413	—	285,413	—	285,413
EC	278,728	—	278,728	—	278,728
SHOP	304,357	—	304,357	—	304,357
生協・通販	—	1,684,670	1,684,670	—	1,684,670
店舗	—	704,474	704,474	—	704,474
海外	—	—	—	—	—
ITソリューション	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	1,060	1,060
顧客との契約から生じる収益	868,498	2,389,144	3,257,643	1,060	3,258,703
外部顧客への売上高	868,498	2,389,144	3,257,643	1,060	3,258,703
セグメント間の内部売上高又は振替高	93,440	79,084	172,524	△172,524	—
計	961,938	2,468,229	3,430,168	△171,464	3,258,703
セグメント利益	15,070	135,546	150,617	△140,434	10,182

(注) 1. セグメント利益の調整額△140,434千円は、主に各報告セグメントに配分していない持株会社運営に係る全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2025年6月1日 至2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結財務諸表計上額(注)2
	ダイレクトマーケティング事業	セールスマーケティング事業	計		
売上高					
TV	81,413	—	81,413	—	81,413
EC	369,136	—	369,136	—	369,136
SHOP	320,203	—	320,203	—	320,203
生協・通販	—	1,705,723	1,705,723	—	1,705,723
店舗	—	1,202,304	1,202,304	—	1,202,304
海外	—	6,496	6,496	—	6,496
その他	—	—	—	390	390
顧客との契約から生じる収益	770,752	2,904,994	3,675,747	390	3,676,137
外部顧客への売上高	770,752	2,904,994	3,675,747	390	3,676,137
セグメント間の内部売上高又は振替高	504,902	30,550	535,452	△535,452	—
計	1,275,655	2,935,545	4,211,200	△535,062	3,676,137
セグメント利益	34,682	204,652	239,335	△170,830	68,504

(注) 1. セグメント利益の調整額△170,830千円は、主に各報告セグメントに配分していない持株会社運営に係る全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は2025年9月9日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を決定し、2025年9月30日に払込みが完了しました。

処分内容の概要は以下のとおりです。

(1) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 24,500株
(2) 処分価額	1株につき 448円
(3) 処分総額	10,976,000円
(4) 処分先及びその人数並びに処分株式の数	当社の取締役(監査等委員である取締役を除く。)3名 13,300株 当社子会社の取締役 6名 11,200株
(5) 処分期日	2025年9月30日